

■ 5段階の警戒レベルと避難情報・防災気象情報 ■

市町村や気象庁等から発表される避難情報や防災気象情報は、危険度と住民がとるべき行動がパッと分かりやすいように、5段階の警戒レベルを付けて発表されます。各レベルの数字や色で表される危険度と情報の種類を、おぼえておきましょう。市町村から警戒レベル4の避難指示や警戒レベル3の高齢者等避難が発令されたときは、速やかに避難行動をとってください。また、避難指示等が出ていなくても、不安を感じたら、テレビ・ラジオ・インターネットなどで最新の防災気象情報を確認し、自主的に早めの避難を心がけましょう。

警戒レベルと避難情報に応じて危険な場所の住民がとるべき行動

警戒レベル	とるべき行動	市町村から発令される避難情報 (発令がとられる場合もある)	気象庁などから発表される防災気象情報
1 [注意]	最新情報に注意		レベル1 早期注意情報
2 [警戒]	避難方法を確認		レベル2 注意報 例：レベル2 土砂災害注意報
3 [危険]	高齢者等は避難、 他は準備(自主避難)	高齢者等避難 	レベル3 警報 例：レベル3 土砂災害警報
4 [非常に危険]	速やかに 全員避難	避難指示 	レベル4 危険警報 例：レベル4 土砂災害危険警報
ここまでには全員避難を終わらせましょう			
5 [極めて危険]	直ちに 命を守る行動	緊急安全確保 	レベル5 特別警報 例：レベル5 土砂災害特別警報

※「危険警報」などは、令和8年5月29日から新たに提供される防災情報です。